●県内介護事業所新型コロナ感染対策についての緊急アンケート結果報告

医労連 富山県 いろうれん

コロナ禍における介護事業所アンケート

2020 10 NO1

発行　富山県医労連書記局　〒931-8313 富山市豊田町 1-1-8 Tel&FAX076-441-7360 E-MAIL toyamakenirouren@dream.ocn.ne.jp

52%が減収

国自治体へ離職防ぎ事業継続のための支援求める

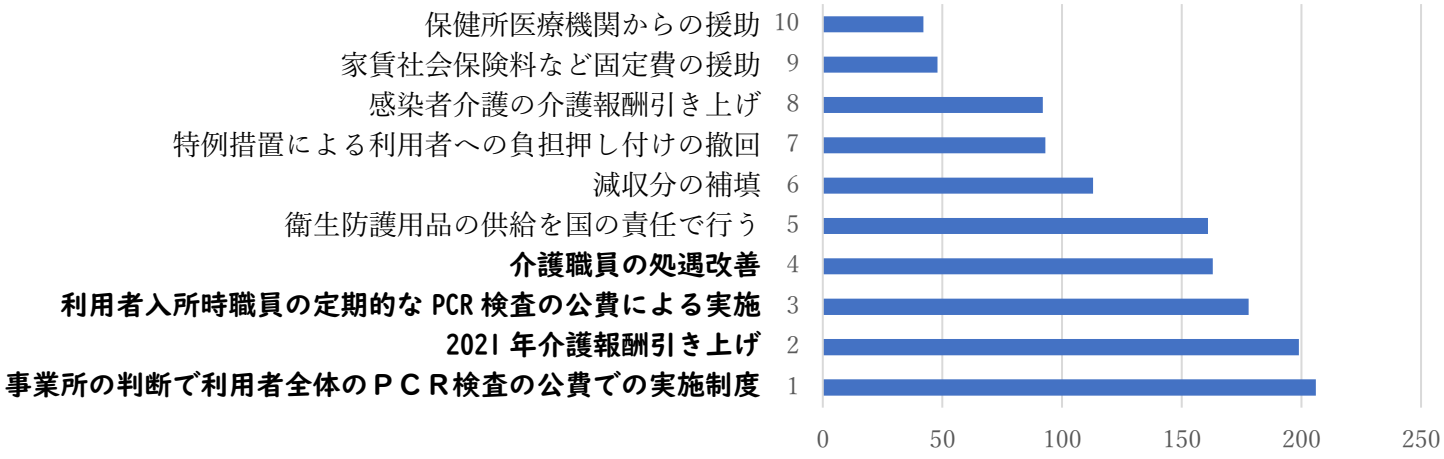
夏季一時金は 19%が昨年にくらべて減少・防護具支給・ＰＣＲ検査切実

富山県医労連は新型コロナウイルスの感染拡大による、県内の介護事業所の現状を把握し、介護崩壊を起こさないために減収補填等の政策反映することを期待し、アンケート調査を実施しました。

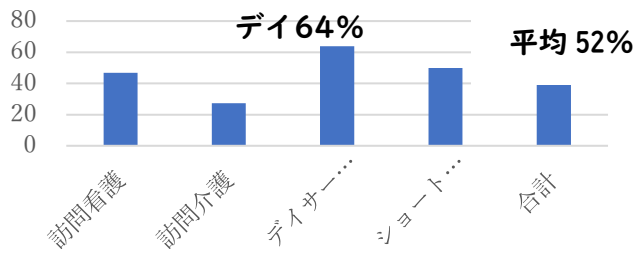
① 配布：影響が大きいと予測される県内４事業（訪問看護、訪問介護、ディサービスディケア、ショートステイ）にしぼって 1136 事業所(15 が住所不定で返送)対象にアンケート調査を実施
② 回収：306 事業所（回収率 27%） 調査期間：8/19-31／質問紙郵送、ＦＡＸ回答
③ 今年の 4.5.6 月の収入が前年同月と比較してどうだったかの問いに対して、回答事業所の 52%が減収（訪問看護 47%訪問介護 27%ディサービスディケア 64%ショート 50%）でディサービスデイケアが最も高かった。夏季一時金は 19%が昨年に比べて減少と回答した
④ 最も不足している衛生資材は防護具、とりわけ訪問看護と訪問介護においては 50%が不足と答えた。また全ての衛生資材において 33%が、コスト高で困ると答えた。
⑤ 国や自治体に求めるものは、最も多かったのは、「感染対策上事業所が必要と判断した場合の利用者全体の PCR 検査の公費による実施」で、2 番目に多かったのが「2021 年介護報酬の引き上げ」3 番目に多かったのは「利用者の入所時や職員の定期的な PCR 検査の公費による実施制度」で、「介護職員の処遇改善」「衛生資材の安定的な供給」と続く

県への要請後記者会見を行いました。

国自治体にもとめるもの（複数回答可



減収した事業所の割合



介護事業所半数が減収　支援要請

09月25日　20時03分

富山のＴＶ局４局【NHK/KNB/BBT/チューリップ】すべてが取り上げてくれました。